

令和4年度
社会福祉法人犬山市社会福祉協議会

事業報告



社会福祉協議会のシンボルマーク

社会福祉及び社協の「社」を図案化し、「手を取り合って明るい、
幸せな社会を建設する姿」を表現していて、全国の都道府県、
市区町村社協で共通のマークとして使用しています。

(昭和47年6月 全国社会福祉協議会 制定)

○令和4年度事業 活動総括

■重点推進事項

1. 誰もが地域で普通に暮らせるまちづくり

地域共生社会の実現に向けた取り組みは、犬山市においても着実に進んでいます。令和4年度は、犬山市が「地域福祉計画等」を策定し、本会もその計画と連携して「地域福祉活動計画」の策定を行いました。

また、本会が地域福祉の推進において、中核的な役割を果たすことができるよう諸事業の見直しを図るとともに、専門性を有した職員の育成に努め、地域福祉の基盤強化に努めました。

さらに、市内小学校・大学での福祉実践教室を積極的に実施し、福祉教育の推進に努めました。

2. 包括的な支援体制整備への取り組み

障害者基幹相談支援センターを中心に、多種多様なニーズに応えるため、専門性を有した職員を配置し、関係機関との連携を図り、包括的な支援体制の整備に努めました。

また、本会が行っている在宅福祉サービスについても、利用者ニーズにより一層応えられるよう努めました。

3. 経営強化と働き方改革への取り組み

地域福祉を推進する中核的な組織として、本会が信頼される法人組織の運営を図るため、法人組織の内部管理体制の一層の強化に取り組み、業務の効果的・効率的かつ適正な遂行に努めました。

また、人材育成のために人事評価を行い、職員の福祉に関する専門性とコンプライアンス意識の向上に努めました。

■事業内容《サービス区別による》 ※【 】内数字は前年度実績

1. 法人運営事業（決算額 38,072,866 円【36,324,694 円】）

	事業名等	実 績
1	理事会等の開催	○理事会 3回（6月6日、9月29日、3月16日） ○評議員会 3回（6月25日、10月15日、3月25日） ○監事会 1回（5月26日） ○正副会長会 3回（5月26日、6月6日、9月8日） ○評議員選任・解任委員会 2回（6月16日、3月16日）
2	財務諸表、現況報告書等の公表	法人事業運営の透明性の向上を図るため、財務諸表、現況報告書等を公表しました。 ○財務諸表等電子開示システム及びホームページでの公表
3	会員募集の実施	住民による「福祉のまちづくり」への間接参加、社協の運営、自主事業の実施の為に社協支部の協力を得て会員募集を実施しました。 ○一般会員：16,156【15,773】件 7,814,450【7,841,760】円 ○特別会員：238【246】件 478,000【494,000】円 ○法人会員：290【309】件 1,062,000【1,119,000】円 ○施設会員：7【7】件 14,000【14,000】円 計：16,691【16,335】件 9,368,450【9,468,760】円 ※世帯加入率：51.0【50.1】%、31,700世帯（R4.7.1現在）
4	ホームページの公開、情報提供	ホームページにより、社協や各種事業について情報提供を行いました。 ○ホームページアドレス http://inuyama-welfare.net/
5	寄附	○一般寄附：14【11】件、実績額：481,591【314,393】円 ○物品寄附：2【1】件

2. 地域福祉推進事業（決算額 4,960,644 円【4,384,245 円】）

	事業名等	実 績
1	社協支部活動の支援	民生委員・児童委員、町会長などで構成される社協支部を市内6地区に設置し、地域に密着した福祉活動の支援を行いました。 <各社協支部の主な活動> まちなか茶論（犬山北）、クロリティ交流会（城東）、 青色パトローラーによる防犯交通安全運動（羽黒）、ふれあい交流会（楽田） ○実績額：1,956,000【2,012,000】円
2	ふれあいサロン活動の支援	地域でのつながりづくりのために、地域住民によるつどいの場として自発的に開催されるふれあいサロンの支援を行いました。 ○助成件数：46【37】件、実績額：1,450,800【1,273,778】円

2	ボランティア保険の加入促進	ボランティア保険の制度周知と加入促進を図りました。 ○加入数：活動保険 1,746【1,758】人、行事保険 8,014【4,490】人
3	ボランティアセンターだよりの発行	ボランティアセンターだよりを社協だよりに掲載し、情報提供に努めました。 ○発行回数：年3回（7・10・2月）
4	ボランティア相談員の配置	ボランティア相談員2名を配置し、活動相談や派遣調整を行いました。 ○毎月第1・第3月曜日 10:00～12:00 ○相談件数：活動希望 13【17】件、活動依頼 5【8】件
5	西尾張ブロックボランティアフェスティバルへの参加	西尾張ブロック14市町村のボランティア活動者が、ボランティアの在り方や広域のボランティア同士のつながりの在り方を学び、今後のボランティア活動の活性化を目的に開催される催事に参加しました。 ○開催日：1月22日 ○場 所：すいとぴあ江南 ○参加者：犬山市より12人

□ボランティア育成事業

	事業名等	実 績
1	手話講座の開催 《市受託事業》	手話ボランティアの育成を行いました。 ○開催日：11月2日～12月14日全6回（Aコース） 11月4日～12月16日全6回（Bコース） ○場 所：市民交流センター ○参加者：9名（Aコース）、23名（Bコース）
2	要約筆記講座の開催 《市受託事業》	要約筆記ボランティアの育成を行いました。 ＜きこえのサポーター養成講座＞ ○開催日：7月30日～8月20日全3回 ○場 所：市民交流センター ○参加者：9名 ＜書いて伝えるボランティア講座＞ ○開催日：11月1日～12月6日全6回 ○場 所：市民交流センター ○参加者：5名
3	視覚障がい者支援ボランティア講座の開催 《市受託事業》	視覚障がい者を支援するガイドヘルプ、点訳、音訳ボランティアの育成を行いました。 ○開催日：11月10日、17日、24日 ○場 所：市民交流センター ○参加者：6名

4	防災人材育成講座の開催 《市と共催》	地域で防災・減災を推進する社会をつくるため、防災ボランティアの育成を行いました。 ○開催日：4月23日、24日、場 所：市役所、参加者：24名
5	夏休み福祉体験学習の実施	市内小中学校の児童・生徒を対象に、福祉について理解を増進するため、夏休みを利用して福祉施設での体験学習を実施しました。 ○新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
6	ボランティア連絡協議会活動の支援	ボランティア連絡協議会の活動支援とボランティアのつどいの開催支援を行いました。 ○会員数：31【28】団体・743【723】人、個人5【4】人 計748【727】人 <ボランティアのつどい> ○開催日：12月3日 ○場 所：市民交流センター ○内 容：ボランティア団体の活動発表とブース展示
7	ボランティア団体活動の支援	ボランティア団体に活動費の助成を行いました。 ○助成件数：38【37】件、実績額：499,000【475,000】円

4. 共同募金配分金事業（決算額 12,303,344 円【10,834,626 円】）

□一般募金配分金事業

	事業名等	実 績
1	満95歳敬老記念品の贈呈	満95歳の高齢者を対象にご長寿をお祝いして、記念品の贈呈を行いました。 ○対象者：121【99】人、記念品：カタログギフト
2	初めて出会う絵本プレゼント事業	生後5か月児を対象に、読み聞かせを通じた保護者とのふれあいや読書のきっかけづくりのため絵本（2冊）のプレゼントを行いました。 ○対象者：266【228】人
3	修学旅行支度金の助成	生活保護等低所得世帯及び母子父子家庭医療費を受給している児童・生徒を対象に修学旅行参加支度金の助成を行いました。 ・助成額：小学生10,000円、中学生15,000円、高校生20,000円 ○助成件数：小学生63【51】人、中学生47【55】人 高校生60【31】人 計170【137】人 ○実績額：2,535,000【1,955,000】円
4	シルバーカー購入費の助成	65歳以上の高齢者の外出支援のため、シルバーカー購入費の助成を行いました。 ・定額5,000円 ○助成件数：46【59】件、実績額：230,000【295,000】円

5	車いす購入費の助成	介護保険や障害者福祉サービス対象外の方に車いす購入費の助成を行いました。 ・定額 8,000 円 ○助成件数：4【5】件、実績額：32,000【40,000】円
6	弁護士による無料法律相談の実施	相続や離婚などの事案について、弁護士が法的なアドバイスをを行いました。(R5.1月より月2回開催) ・毎月第1・3木曜日、9:00~12:00 ○開催日数：15【10】日、相談件数：81【53】件
7	福祉実践教室の実施	市内小中学校の児童・生徒を対象に障がい者による講話や車いす、手話、点字、要約筆記、盲導犬、ガイドヘルプ等の体験をボランティアの協力を得て行いました。 ○実施校：小学校9【9】校、中学校0【0】校、大学1校 ○参加者：延べ1,198【846】人
8	災害見舞金の支給	地震、暴風雨等の自然災害や火災により、家屋に被害に遭った被災者へ見舞金を支給しました。 ・家屋全壊 30,000 円、家屋半壊 15,000 円、床上浸水 10,000 円 ○支給件数：全焼0【0】件、半焼0【0】件、浸水0【0】件
9	生活困窮者支援資金の貸付	日々の生活に一時的に困っている生活困窮者に対し、資金貸付を行いました。 ・貸付上限額 30,000 円 ○貸付件数：14【13】件 ○貸付金額：355,000【328,000】円
10	法外援護の実施	資金貸付の要件を満たさず、日々の生活に困っている生活困窮者等に対して、支援を行いました。 ・支給額上限額 10,000 円 ・食糧支援（3週間分相当、1人3回まで） ○法外援護：0【0】件 ○食料支援：58件【59】件、実績額：145,000【147,500】円
11	子どもの遊び場遊具の助成	町内管理の遊び場の遊具等の修理費の助成を行いました。 (11月末で事業終了) ・修理費の3/4以内(上限100,000円) ○助成件数：0【0】件
12	福祉団体活動の支援	市内で活動する福祉団体に対して、活動費の助成を行いました。 ○身体障害者福祉協会、更生保護女性会、心身障害児(者)父母の会、尾北地区聴覚障害者福祉協会、しらゆり会、子供会育成連絡協議会、71単位子ども会、 ○実績額：765,500【1,179,500】円

13	共同募金運動の啓発	共同募金運動啓発のため、社協だより内に共同募金特集の掲載を行いました。 ○発行回数：年2回（10・2月）
----	-----------	---

□歳末たすけあい配分金事業

	事業名等	実績
1	歳末慰問金品の贈呈	<p>低所得者、母子世帯、障がい者及び施設入所者等に慰問金(品)の贈呈を行いました。</p> <p>○対象者・施設及び人数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護世帯の18歳以下の子供（図書カード5,000円）20【24】人 ・準要保護世帯の児童生徒（図書カード5,000円）295【348】人 ・特別障害者手当等受給者（クオカード3,000円）309【261】人 ・母子生活支援施設入所者（3,000円+子供数×1,000円）2【6】世帯 ・市内児童養護施設、障害者施設入所者（3,000円）153【166】人 ・市内介護老人施設、乳児院（20,000円）5【5】施設 ・援護寮（慰問品1人1,200円相当）16【14】人 ・東日本大震災による避難世帯（3,000円+世帯員数×1,000円）4【4】世帯 <p>○実績額：3,109,970【3,400,400】円</p>
2	子ども会交流事業の支援	<p>地域での繋がりを推進するため、市内の子ども会が実施する地域の高齢者との交流会に対し助成を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成上限額50,000円 <p>○助成件数：4【3】件、215【213】人</p> <p>○実績額：83,900【83,900】円</p>
3	福祉団体が実施する事業の支援	<p>市内で活動する福祉団体が実施する事業に対して、事業費の助成を行いました。</p> <p>○心身障害（児）者父母の会「クリスマス会」、 母子寡婦福祉会「入進学児童激励会」、 身体障害者福祉協会「ふれあいポッチャ大会」、 保護司会「社会を明るくする運動」</p> <p>○実績額：370,000【400,000】円</p>
4	声の広報事業	<p>視覚障がい者に市広報、社協だより等を音読したCDを配付しました。</p> <p>○対象者：20【11】人</p>

5	おもちゃ図書館、おもちゃ病院の開設	おもちゃの貸出しを行う「おもちゃ図書館」とおもちゃの修理を行う「おもちゃ病院」を開設しました。 ・開催日 毎週水曜日 10:00～15:00、第1・3土曜日 10:00～12:00 ・場 所 城東第2子ども未来園 <おもちゃ図書館> ○開催日数：69【53】日、利用者：535【282】人 ○貸出数：365【208】点 <おもちゃ病院> ○開催日数：88【76】日、修理数：139【104】点
6	こころの居場所「はなみずき」の開設	精神障がい、ひきこもり等で日頃、他者との交流の少ない方が自由に出入りし、語らいができる場所を開設しました。 ・開催日：毎月第3月曜日 13:30～15:00、開催場所：余遊亭 ○開催日数：11【6】日、参加者：163【90】人

5. 訪問介護事業（決算額 20,586,614 円【19,828,524 円】）

	事業名等	実 績
1	訪問介護	介護保険法、総合事業に基づく要介護認定等を受けた方に生活援助や身体介護などの援助を行いました。 ○身体介護 839【875】回 521【462】時間 ○生活援助 2,120【2,216】回 1,764【1,977】時間 ○身体・生活援助 434【112】回 471【108】時間 計 3,393【3,203】回 2,756【2,547】時間
2	居宅介護、同行援護	障害者総合支援法に基づく受給決定を受けた方に家事援助や身体介護、外出時の支援を行いました。 ○身体介護 1,350【1,534】回 1,127【1,279】時間 ○家事援助 116【362】回 103【269】時間 ○同行援護 453【459】回 495.5【496】時間 計 1,919【2,355】回 1,725.5【2,044】時間
3	介護保険適用外ヘルパー事業	介護保険適用外の通院の付き添いや家事援助などのサービスを行いました。 ○25【34】回 8.5【18】時間
4	移動支援事業《市受託事業》	屋外での移動が困難な障害児者が充実した日常生活を営むことができるよう、社会生活に不可欠な外出や社会参加のための外出時の援助を行いました。 ○182【177】回 112【103】時間

5	家事育児ヘルパー事業 《市受託事業》	多子・多胎家庭や多胎妊婦などの家事の負担軽減を図るため、家事や育児の支援を行いました。 ○48【83】回 50【112】時間
6	ヘルパー研修の実施	ヘルパーの資質向上と質の高い均一なサービス提供をめざして研修を行いました。 ○毎月1回

6. 相談支援事業（決算額 41,810,066 円【31,689,970 円】）

	事業名等	実績
1	障がい者地域相談支援センター事業	障害者総合支援法に基づく地域移行支援、地域定着支援や障害者総合支援法、児童福祉法に基づく障害福祉サービス利用のための計画相談支援、障害児相談支援を行いました。 ○地域移行支援 0【0】件 ○地域定着支援 0【0】件 ○計画相談支援 381【358】件 ○障害児相談支援 77【69】件
2	日常生活自立支援事業 《県社協受託事業》	高齢者や障がい者などで判断能力に不安があり、自己選択・決定の難しい方の福祉サービスの利用援助、日常的な金銭管理、重要書類の預かりなどを行いました。 ○利用者数：高齢者8【8】人、知的障がい者5【4】人 精神障がい者5【5】人 計18【17】人
3	障害者基幹相談支援センター事業 《市受託事業》	<総合的・専門的な相談支援> ○利用者数：障がい者160【154】人、障がい児44【51】人 計 204【205】人 ○相談件数：2,321【3,014】件 <障害者自立支援協議会の運営> ○全体会：3回 ○定例会：はたらく・過ごすガイドブック発行、作品展、 就労・生活を支える仲間のつどい ○権利擁護部会：産業振興祭への参加、障害者虐待防止研修会 ○子ども部会：ワーキンググループ、スポーツ交流会、研修会、 ワンダフル・レインボー発行など ○運営会議：12回 ○相談支援事業所連絡会：11回

7. 高齢福祉推進事業（決算額 20,004,948 円【16,988,368 円】）

	事業名等	実績
1	老人クラブ連合 会指導員派遣事 業 《市受託事業》	高齢者の社会参加促進のための単位老人クラブの育成、指導及び市老人クラブ連合会の行事や活動の相談・指導、事務を行いました。
2	いきがいサロン 事業	総合事業に基づく要支援認定等を受けた方を対象に、通所によりレクリエーションや介護予防体操などを行い、利用者の心身機能維持と改善に努め、自立した生活が継続できるようよう支援を行いました。 ・日時：月、火、水、金 10:30~15:00 ・場所：市福祉活動センター ○開催日数：205【183】日 ○延べ利用者数：男 241【115】人、女 4,082【3,559】人 計 4,323【3,674】人 ○一日平均利用者数：21.07【20.07】人
3	敬老事業 《市受託事業》	75歳の高齢者を対象につどいを開催し、これまでの労をアトラクションと記念品の贈呈によりねぎらい、敬老のお祝いを行いました。 ○開催日：9月23日、場所：市民文化会館、参加者：332人

8. 資金貸付事業（決算額 6,051,221 円【7,732,152 円】）

	事業名等	実績
1	生活福祉資金貸 付事業 《県社協受託事 業》	低所得者、障害者、高齢者に対して、資金の貸付と必要な相談支援を通じて、借入相談者や借受世帯の生活再建の支援を行いました。 <通常貸付> ○貸付実績：0【0】件、0【0】円 <コロナ特例貸付>（9月末で終了） ○緊急小口資金：30【119】件、5,900,000【22,800,000】円 ○総合支援資金：14【206】件、7,650,000【107,417,000】円
2	くらし資金貸付 事業	不時の出費等の為に、日々の暮らしの維持が困難になった低所得世帯に対し、必要な生活費等のつなぎ資金の貸付けを行いました。 ・貸付限度額 10万円 ○貸付実績：0【0】件、0【0】円

9. 基金運営事業（決算額 13,401,617 円【15,005,439 円】）

	事業名等	実績
1	市民福祉基金運営事業	<p>地域福祉の振興、在宅福祉の充実、災害対策に関する事業の財源として活用しました。</p> <p>○利息 3,601【5,409】円を地域福祉推進事業に充当</p> <p>○相談支援事業の安定運営を図るため、13,398,000 円の取り崩しを行った。</p> <p>○R5.3.31 現在の累計積立額：93,028,556【106,426,556】円</p>
2	運営基金運営事業	<p>介護保険事業等の安定運営のための財源として活用しました。</p> <p>○利息 16【30】円を法人運営事業に充当</p> <p>○R5.3.31 現在の累計積立額：819,000【819,000】円</p>